



環境活動レポート

2018年 5月10日

株式会社 白老清掃

I. 事業活動の内容

1. 会社名： 株式会社 白老清掃
2. 代表者名： 丹羽 道正
3. 所在地： 北海道白老郡白老町高砂町3丁目436-7
4. 資本金： 1,000万円
5. 従業員数： 43名
6. 設立： 設立 昭和36年6月
7. 許可内容：

一般廃棄物収集運搬業許可	産業廃棄物収集運搬業許可
特別管理産業廃棄物収集運搬業許可	産業廃棄物処分業許可（減容・廃プラ）
浄化槽清掃業許可	浄化槽保守点検業許可
浄化槽工事業許可	一般貨物運送事業免許
8. 事業内容

し尿収集・運搬	浄化槽保守点検・清掃
浄化槽工事業	各種汚泥・汚水収集運搬
9. 関連法規への違反、訴訟等の有無： 無

Ⅱ．環境方針

経営理念

私たち『株式会社白老清掃』は、「R I S E (R e s e a r c h I m p r o v e m e n t S a t i s f a c t o r y E n v i r o n m e n t = 環境改善を目指し、調査研究を重ね、向上する企業)」をモットーに、環境問題が次世代にも及ぶ事を認識し、地域生活や企業活動において発生する各種廃棄物による問題を見据えて、環境汚染の予防並びに適正処理の推進を通じ、地域環境との共生の実現に向け努力します。

環境方針

1. 環境に対する基本姿勢 …
当社の基本理念に沿い、地域環境の保全に十分配慮する。
2. 環境関連法規の遵守 …
国内外の環境関連法規、及び同意した協定等を遵守する。
3. 資源・エネルギーの有効活用 …
資源・エネルギーの有限性を認識し、その有効利用に努める。
4. 循環型社会構築への寄与 …
廃棄物の発生抑制・再利用・リサイクルに取り組み、循環型社会の構築に向け努力する。
5. 環境管理の確立 …
浄化槽ナビゲーションマネジメントシステムを活用して、環境管理方針、活動の、定期的な見直しを行い、その継続的改善を図りつつ、環境汚染の予防に努める。
6. 環境方針の周知と開示 …
この環境方針は、当社で働く全ての人に周知並びに広く開示する。

平成30年 5月10日

株式会社 白 老 清 掃

代表取締役 丹 羽 道 正

Ⅲ. 環境活動

【環境目的】

浄化槽の維持管理を通じて、地域の水環境保全に努めると共に業務に伴う環境負荷軽減を図る。

【環境目標】

1. 浄化槽法定検査結果の適正比率向上を図る。
2. 同上検査不適合物件を対象に是正措置を実施し水質改善を図る。
3. 浄化槽保守点検業務に使用するエネルギーの抑制を図る。

1. 具体的な実施内容と結果

【具体的項目】	平成30年度	平成29年度	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度
1. 浄化槽法7条での不適正比率を目標値以下に抑える	計測中	○ (適合率100%) 保守点検に起因する	○ (適合率100%) 保守点検に起因する	○ (適合率100%) 保守点検に起因する	○ (適合率100%) 保守点検に起因する	○ (適合率100%) 保守点検に起因する
2. 11条検査結果での不適正比率を目標値以下に抑える	計測中	○ (適合率100%) 保守点検に起因する	○ (適合率100%) 保守点検に起因する	○ (適合率100%) 保守点検に起因する	○ (適合率100%) 保守点検に起因する	○ (適合率100%) 保守点検に起因する
3. 同上検査不適合物件を対象に是正処置を実施して水質改善を図る。	—	—	—	—	—	—
4. 浄化槽保守点検車の燃料使用量を前年並みに抑える。	計測中	5.3%増加	2.0%増加	2.6%増加	6.3%増加	2.0%増加

注記：①平成21年度に7条検査での不適正基数1基（当社点検基数14、不適正率6.67%）は23年度までに全て改善済み。

②平成21年度に11条検査での不適正基数8基（当社点検基数98、不適正率9.00%）は23年度までに全て改善済み。

③浄化槽保守点検車の燃料使用量は平成21年度を100として増減を算出

2. 環境管理経営指標

項目	平成30年度	平成29年度	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度
1. エネルギー使用量	計測中	105.8	157.0	102.0	102.6	106.3
2. CO2排出量	計測中	105.3	101.2	96.9	103.2	102.2
3. 処理水量	計測中	101.6	100.0	101.6	96.2	102.3
4. 処理水量／CO2排出量	計測中	105.3	157.0	104.7	93.4	101.3
5. 保守点検車燃料年間使用量	計測中	105.3	157.0	102.0	102.6	106.3

注記：上記指数は平成25年度より当年使用量・排出量を前年使用量・排出量で割った割合を算出

3. 環境活動の取り組み

・エコドライブの実施で、よりよい環境・燃料削減 ！



① ふんわりアクセル『e スタート』



② 加減速の少ない運転

車間距離は余裕をもって、交通状況に応じた安全な定速走行に努めます。



③ 早めのアクセルオフ

エンジンプレーキを積極的に使います。



④ エアコンの使用を控えめに

車内を冷やし過ぎないようにします。



⑤ アイドリングストップ

無用なアイドリングをしません。



⑥ 暖機運転は適切に

エンジンをかけたらすぐ出発します。



⑦ 空気圧をこまめにチェック

タイヤの空気圧を適正に保つなど、確実な点検・整備を実施します。



⑧ 不要な荷物は積まずに走行

不要な荷物を積まないようにします。

4. 教育活動

外部講師による緊急時（火災発生想定）研修



5. 地域美化活動

白老町で実施している企業・町内会等による花壇整備への参加



最後に

当社は、基本方針に基づく、品質／環境目的・目標に対する具体策をPDCAにより継続的に実施して参ります。

環境レポートを定期的に作成して公表して参ります。

平成30年 5月10日

株式会社 白老清掃

代表取締役 丹羽 道正